



Grand Design 2019

長野市立戸隠中学校

学校教育目標

『己に克つ』という強い意志をもち、粘り強く最後までやりぬく

地域の子どもへの願い

(平成 25 年 戸隠住民自治協議会青少年委員会 取りまとめ)

- 戸隠を愛し、戸隠の未来を考える子ども
- 心身ともにたくましく、意欲的な子ども(行動力、体力)
- 礼儀正しく、思いやりを持った子ども

学校経営方針

予測不能な変化の激しい社会を生き抜く力を育む

生徒会自治方針

「つながる」生徒会

- ・他学年・地域と
- ・明るく元気なあいさつで

本年度の指導の重点

- 確かな学力を育む生徒主体の授業づくり
- 保小で培った感性や想像力を発揮しながら、戸隠の活性化に寄与できる総合的な学習の充実
- 生徒一人一人が、心身共に健全に成長するための人間関係づくり

全校研究テーマ

友と関わりながら主体的に問題に取り組み、

自分の力で考えて判断する生徒を育成するためにはどうしたらよいか

～具現のために～

※保護者や地域へ学校だより、学級だより、ホームページにて発信

Point 1 生徒、教師、保護者と良好な関係性を築いていく

- ・教師による生徒への温かな声かけ
- ・教職員の資質向上のための研修 →発信
- ・学級活動や道徳、部活動における日常の取組の充実(自分のあり方を問う活動を中心に) →発信
- ・生徒向けの教育相談の時間の確保
- ・家庭訪問の継続と学級懇談会の工夫、および学校-家庭とのこまめな情報共有

Point 2 日々の授業を充実させていく

- ・生徒ともに自己更新していこうとする教師の姿勢、「わたしのチャレンジ」(一人一公開による授業研究) →発信
- ・友とかかわり合い、問題解決に向かう場面の設定(鬼無里中生との交流も含め) →発信
- ・思考を深める場面やそれを発表し合う表現の場面、生徒自身が自分の言葉を使って表現するまよめの場面の位置付け →発信
- ・「学習支援の時間」を中心とした、家庭学習の充実につながる個別課題の明確化 →発信
- ・NRT テスト、全国学調等の結果分析による教科の課題・改善策の検討 →発信

Point 3 家庭や地域と連携していく

- ・地域の実態に即した「総合的な学習の時間」の工夫(「知る」から「参画する」へ) →発信
- ・保小高と関わった学習の充実(家庭分野、特別活動、英語等) →発信
- ・保護者にも「家庭学習の手引き」の理解を得たうえで家庭学習の充実 →発信
- ・生徒会主導による「メディアとのつきあい方」検討への支援 →発信

小・中 合同プロジェクトによる取組

学力向上プロジェクト～算数・数学を中心に～

- 学ぶ必要感を感じる学習に…実生活と結び付ける、面白さを味わわせる、各自の考え方について議論する等
- 反復学習を取り入れて…個のレベルに合わせた課題を提示する、結果よりも経過を重視した評価をする、用語の定義を確実に習得させる等
- 視覚的補助を入れて…授業の流れが分かる板書、視覚教材の工夫等

「戸隠に学ぶ」プロジェクト

- 「戸隠を愛する子ども」から「戸隠に貢献する生徒」へとつながる体験活動の構造図づくりと、それに基づく実践・検討をする。

「健やか」プロジェクト

- 「ネット依存の(未然)防止」に向けて、中学校生徒会の活動を軸にして、教師・保護者が支援できるような仕組みを整えていく。
- 「食の自立」に向けて、中学校での「お弁当の日」を軸に、子どもの学びの系統性を検討する。

戸隠コミュニティスクール みんなで育てよう！ 戸隠の子どもたち

- 保小中高の有機的な連携
- ・合同研修会、授業参観の実施
- ・各校・園、地域の行事への参加等
- 学校評議員会、戸隠 CS 運営委員会、民生児童委員による学校教育活動への支援と評価
- 「とがくしっこ応援団」による支援
- ・教育活動支援、校園間の連携支援等
- ・子どもの健全育成に資する諸活動等
- PTAによる支援
- ・PTA 研修会、PTA 作業、各部の活動、教職員の働き方改革への支援 等

長野市の教育方針

